

2012年度五月祭 第3回打ち合わせ 2012/02/16

五月祭広報用の Twitter アカウント

@EarthEnv2012

パスワードは、森くんにきく。

今日の目的

- ①企画名を決める。
- ②各班の案の発表

2年生からの案

- ・模型の作り方の案のリンク

http://www.nishimura-mokei.com/making_topo/index.html

- ・薄片作成は、パワポ、または、小冊子、または、ポスターで説明してはどうか。
- ・韓国巡検は小冊子にしたらどうか。写真などを折り込み、所々に矢印を向けて、地形地質的な突起事項を記しておくのはどうか。

次のリンクのようなテンプレート→ <http://www.jseg.or.jp/00-main/photo.html>

②各班の案の発表

発表の内容は、全ての班のをまとめて、パンフ（冊子）にする。

◆韓国班（3番手）

- ・韓国の地形と日本の地形を比較
- ・恐竜の足跡の化石は、人目をひく。→石膏を用いて現地で、足跡の型をとる。（先生に相談）
- ・写真、地図を載せて、説明をつける。
- ・模型は作らない。
- ・展示形式はポスター
- ・調査用具も置く。（ハンマー、フィールドノートなど。共有フォルダにある去年のものを参考に。）

問題点：新3年生は説明ができない。

→新4年生は、他の班の人も全員、韓国については説明できるようにする。

費用：ポスター代、石膏代（？）

◆鉤物班（2番手）

- ・鉤物の展示、薄片の展示、岩石展示（岩石は、森里くんに借りる。）
- ・ショーケース→和菓子の空き箱に色紙を敷く、先生にショーケースがあるかどうか聞く。
- ・展示の際には、必ずだれかが見張るようにする。
- ・鉤物を見てもらう→薄片でみるとどう見えるか→薄片作成過程
- ・薄片作成の説明はフリップで。申請も必要なので、パワポまではしなくてもいい。
- ・動画を撮るかも？
- ・偏光顕微鏡の説明（おもしろく簡単に？）。補足的に説明すればよい。
- ・希望者で、春休み中に産総研ツアーに行く（？）

問題点：新3年生は、薄片作成をまだしていない。

→新3年生には先取りして勉強してもらう。

費用：スライドガラス

◆東京班（入口）

- ・模型を作る
(井戸+土壌) →もうすぐ完成。

(東京)

- ・空中写真の実体視→写真は博物館から、実体鏡は計算機室から借りる。東京だけでなく、面白い地形のある場所や、墓石に使える岩石、身近に使われている岩石は、どこから取れているのか、産地を写真で見えるようにする。
- ・模型の作り方は、紙の地図をスチロール板に張り付けて、スチロールを切る。
- ・地図は ArcGIS で作って、カラー印刷する。or 絵具で地図を塗り分ける。
- ・場所のプロットは、例えば、
都庁の模型を立てる。
ピンにビニールテープを張って、地名をプロット。
- ・模型は、大きい範囲のものと狭い範囲のもの2つ作る。狭い範囲のものは、自分が住んでいる地域の詳細を知りたいから。

費用：井戸（200円）、土壌（2000円くらい？）

スチロール板（参考）：910×1820 厚さ 20 mm 780円
30 mm 1180円
50 mm 1980円
600×900 厚さ 10 mm 148円

12 mm 168 円

15 mm 198 円 @ドイト

(鉱物と東京のつなぎ) 石材（墓石や灯籠とか）の写真を撮って、これは〇〇岩と説明する。

(韓国と日本のつなぎ)

- ・日本海の形成過程について。
- ・日本海が開いていく様子を、地図を何枚もおき、詳しくみってみる。
- ・韓国の花崗岩をとってきて、日本の花崗岩と比べる。
- ・上から見ると、韓国と日本を含めた地図が見え、横から見ると、プレートが沈み込んでいる様子を模型で再現。（段ボールでプレートをを作る。）→プレートテクトニクス班

◆テクトニクス班（仮）

そんなに力を入れない程度にプレートテクトニクスの模型を置く。

テクトニクス班とまとめ班は、今回、出てきたので、次回に内容を練る。

◆まとめ班

（スケール）

- ・地質年代表をつくる。
- ・次回、内容を詰める。

●費用まとめ（予定）

五月祭参加費：5000 円

パンフ：紙代+ゲスプリ代

井戸模型：約 2200 円

東京模型：スチロール板

（スライドガラス代：1 枚 40 円くらい）

①企画名を決める。

企画名の案：

明日使える ^{まだ知らない}地学知識。←第1候補

(あの日みた石の名前を君達はまだ知らない。

岩物語

東京ジオストーリー

東京^{ラブ}ストーリー

地形女と岩石男

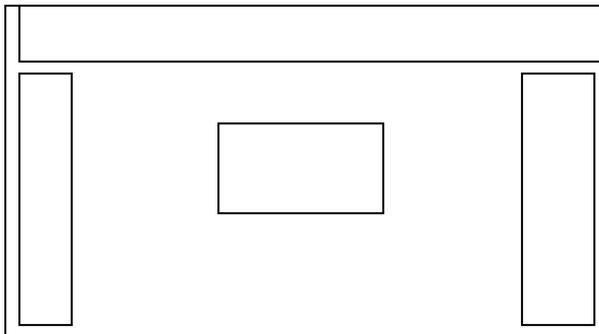
寝たキャラ

じおじお時間) ←たぶん不採用。

(企画名は、17文字以内がよい。)

◆部屋の配置案

真ん中に中心になるものを置き、個々のものは、周りに配置し、お客さんが行き来しやすいようにする。



次回は、2/28 (火) 13:00~

- ・スチロール板はどこが安いかわかるまで探す。
- ・身近な岩石は、皆で写真を撮る。
- ・韓国も同じ。
- ・鉱物は、すぐにできそうなので、後回し。

次回

- ・プレートテクトニクスの内容を詰める。
- ・早く終わったら買い出しに行く。
- ・人員の割り振りは、まだ決めない。買いだしまで。
- ・企画名を決める。